

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和2年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名	誘客連携による地域活性化事業					②事業番号	1319		
③事業類型	3. 政策推進事業			④開始年度	令和 2 年度	⑤終了予定年度	年度	○ 設定なし	
⑥根拠法令等	法令	条例	規則	要綱	計画等	その他	法令等の名称		
⑦実施手法	直営	○ 全部委託	一部委託	補助・負担	その他				
⑧関連予算科目コード	款	2	項	1	目	9	細目	19	
⑨担当部名	総合政策部			⑩担当課名	政策推進課			会計	一般会計

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)	対象指標(対象者数を表す指標)	単位
① 市民	① 人口	人
②	②	
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)	活動指標(活動の量を表す指標)	単位
泉南市の恋人の聖地「泉南マールビーチ」をはじめとする地域の魅力を掘り起こし、その魅力等を市内外へプロモーションすることで、地域の観光資源に対する評価及び知名度の向上ひいては地域経済の活力向上・観光誘客を図るため、旅行者の増加と広域周遊を促す。	① 実施事業数	件
	②	
	③	
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
市内外の多くの人に泉南市を知ってもらい、泉南市に魅力を感じてもらおう。	① イベント参加者数	人
	計算式	
	② イベント参加台数	台
	計算式	
	③ 提供媒体数	数
	計算式	
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)	総合計画体系上の位置付け	
市内の人に泉南市に誇りと愛着を感じてもらうとともに、市外の人に泉南市の魅力を知ってもらい、食文化や特産品、観光のブランド化、シティプロモーションにつなげる。	政策(章)	3 産業の活力が増し、賑わいと交流が生まれるまち
	施策大(節)	4 豊かな地域資源を有効に活かし、さまざまな人々が行き交う観光・交流のまちをめざします
	施策中	3 物産開発の促進
	施策小	1 「せんなんブランド」の確立

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R4目標	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標①	人口	人	61,984	61,457	60,795	—	—	
対象指標②								
活動指標①	実施事業数	件	—	—	1	1	8	R2はコロナ禍で実施できる事業として、プロモーション動画の作成及びドライブインシアターの開催を行った。
活動指標②								
活動指標③								
成果指標①	イベント参加者数	人	—	—	375	5,000	5,000	R3はSENNANLONGPARKを核として多様なイベントを開催する。
成果指標②	イベント参加台数	台	—	—	150	—	—	
成果指標③	提供媒体数	数	—	—	3	—	—	
事業費	投入人員	人	0.00	0.00	0.08	0.08		事業費などの推移における特殊要因などの説明
	正職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
事業費	人件費(投入人員×単価)	千円	0	0	611	611		今後本市のプロモーションを積極的に展開していく予定。
	直接事業費	千円	0	0	3,173	4,500		
	総事業費	千円	0	0	3,784	5,111		
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	1,586	2,250		
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	受益者負担金	千円	0	0	0	0		
	その他特定財源	千円	0	0	1,587	2,250		
	一般財源	千円	0	0	611	611		

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	全国的に少子高齢社会が進行し、本市においてもまちの活力が失われつつある中、市の魅力の再発見とPR活動の重要性が再認識されたため。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	少子高齢化が進行し、本市の人口構成においても、生産年齢人口をはじめ人口全体の減少が急激であり、今後自治体自体の存続が危ぶまれる。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

A

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

B

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[3]の評価

B

4. 総合評価

5. 改革、改善案【ACTION】

